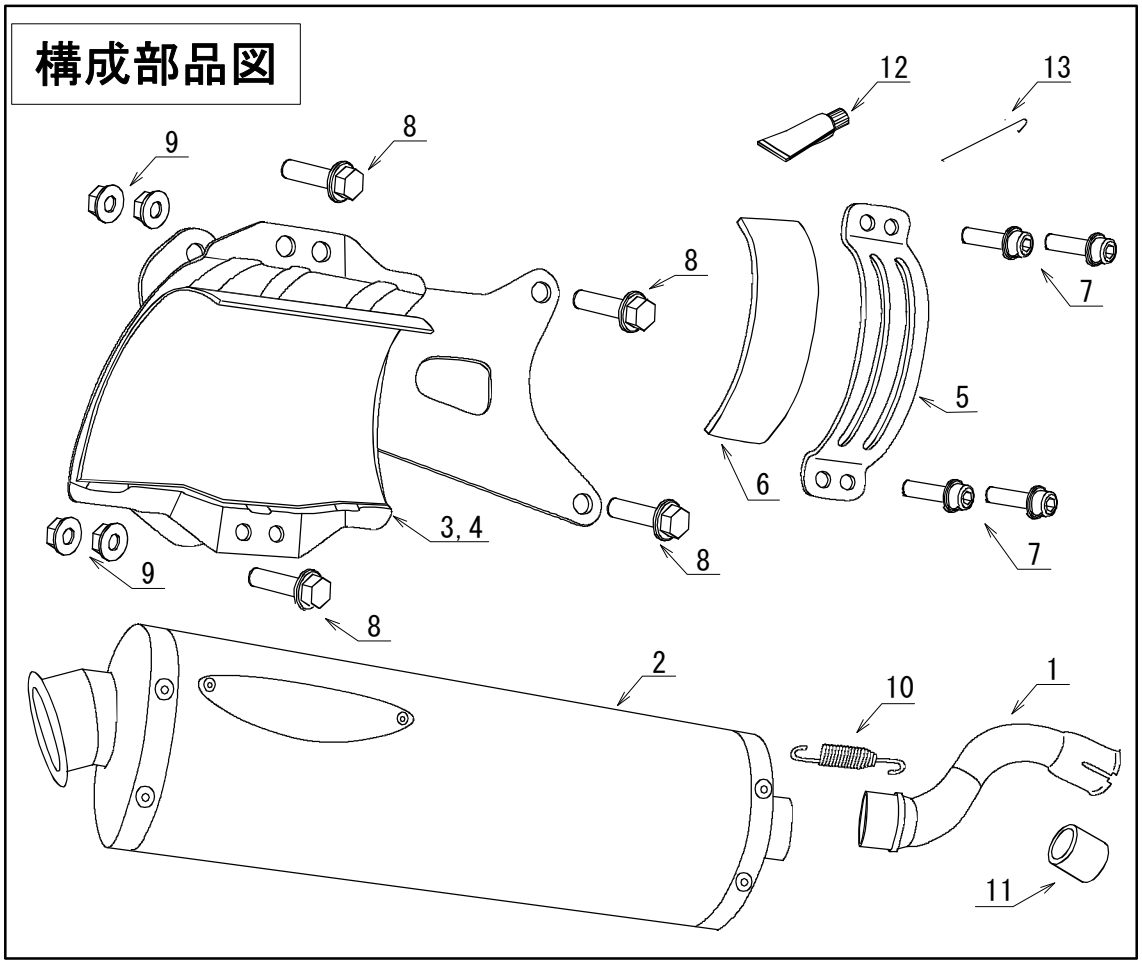
HONDA FORESIGHT250 SE/EX

01810-LK196-00(ANO)/01810-LJ196-00(WT)

作業される前に必ずお読み下さい

構成部品図



No.	部品番号	商品名	入数	単価(税込)
1	18210-LK176-01	ﾃｰﾙﾊﾟｲﾌﾟ Comp.	1	¥8,715
2	18910-LK176-01	ｻｲﾚﾝｻｰCOMP(ANO)	1	¥44,100
	18910-LJ176-01	ｻｲﾚﾝｻｰCOMP(WT)	1	¥44,100
3	18932-LK196-00	ｻｲﾚﾝｻｰｽﾃｰ	1	¥12,600
4	18935-LK176-00	ｸｯｼｮﾝﾗﾊﾞｰ	1	¥840
5	18931-L3348-01	ｻｲﾚﾝｻｰﾊﾞﾝﾄﾞ	1	¥2,730
6	18934-L3348-01	ｸｯｼｮﾝﾗﾊﾞｰ	1	¥378
7	972010-08020	ﾌﾗﾝｼﾞｷｬｯﾌﾟﾎﾞﾙﾄM8X20	4	¥126
8	95701-1003007	ﾌﾗﾝｼﾞ六角ﾎﾞﾙﾄM10X30	4	¥252
9	980010-080000	ﾌﾗﾝｼﾞﾛｯｸﾅｯﾄM8	4	¥105
10	0A02-06009-FH20	ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ	1	¥210
11	18320-LK176-00	ｶﾞｽｹｯﾄ	1	¥788
12	860-806-0600	ME30(ｼｰﾙﾎﾞﾝﾄﾞ)	1	¥630
13	3A32-00000-00T0	ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞﾌﾟﾗｰ	1	¥210
14	00714156	JMCAｶｰﾄﾞ	1	
15		取扱説明書	1	非売品

商品詳細		注意事項
製品名	ZERO TD ANO/WT	① 作業時は、怪我、火傷などを未然に防ぐ為、軍手等を着用して下さい。 ② 作業時は、エンジン等が十分冷めた事を確認してから行って下さい。 ③ 走行時に部品脱落などの事故が発生しないよう、各部の締付けを十分に確認して下さい。 ④ 走行中の振動により、ボルト/ナット類が緩む事がありますので、必要に応じて増締めを行って下さい。 ⑤ ⑥ 車両に外装、ローダウン等の改造がありますと装着できない場合があります。**不正な改造によるマフラー破損等の返品はお受けしておりません**のであらかじめご了承下さい。
適合機種	HONDA FORESIGHT SE/EX ('99-)	
ｷｬﾌﾞﾚﾀｰ	STD ｾｯﾃｨﾝｸﾞ	
ｴﾝｼﾞﾝ仕様	STD ｴﾝｼﾞﾝ	
排気音量	93dB	
商品重量	4.7Kg(STD 8.0Kg)	
ｵｲﾙ交換	本製品脱着不要	
ﾌｨﾙﾀ交換	本製品脱着不要	
ｾﾝﾀｰｽﾀﾝﾄﾞ	本製品脱着不要	
その他	ﾘｱﾃﾞｨｽｸﾌﾞﾚｰｷ専用	

【使用工具】

①スパナorメガネ 12mm、14mm ②六角レンチ 5mm ③軍手 ④ウエス ⑤脱脂材

【STD部品取外し、取付け準備】

① 構成部品図と梱包内容物が合っているか確認します。
② 作業する時は、けが防止の為に軍手を着用して下さい。
③ テールパイプジョイント部のSTDエキゾーストバンドを緩めます。
④ STDマフラー本体をとめているボルト(4本)を取外します。
⑤ STDマフラーを車体後方に引き抜いて取外します。
※STDエキゾーストバンドは再使用しますので取外しておいて下さい。
⑥ STDのエキゾーストフランジナットを緩めて、STDパイプが少し動く程度にします。
⑦ 付属のサイレンサーステー、バンドステーにバンドクッションをME30にて貼り付けます。
※バンド側のクッションを両面テープにて貼り付けますと「ずれ」の原因になります。
⑧ サイレンサーの差込み部分内側にME30を薄く塗布します。
⑨ STDエキゾーストバンドを付属のテールパイプに取付けます。
※エキゾーストバンドの「つめ」をテールパイプのスリット部に合わせて下さい。
※「つめ」が車体の上側にくるようにして下さい。
⑩ マフラーパッキンをテールパイプに入れます。

【製品の取付け】

① サイレンサーステーを付属のフランジ六角ボルトM10×30で「仮止め」します。
② テールパイプをSTDフロントパイプに差込みます。
※STDエキゾーストバンドの入れ忘れに注意して下さい。
③ サイレンサーをテールパイプに差込みます。

④ スプリングを取付けます。
※付属のスプリングプラーを使用すると作業が楽です。
⑤ フランジキャップボルトM8×20、フランジロックナットM8でサイレンサーバンドを仮止めします。
⑥ 各部に干渉等がないか確認しながら本締めをします。
※本締めの順序は次の通り行います。
エキゾーストフランジナット→サイレンサーステー→エキゾーストバンド→サイレンサーバンド
⑦ 各部に干渉等がないか確認します。
⑧ エンブレムにフィルムがついている場合は剥がします。また、マフラー全体を脱脂して下さい。
⑨ エンジンを始動して排気漏れがないか確認します。
※排気漏れを確認した場合、もう一度仮止め状態に戻し、再度取付けを行って下さい。それでも排気漏れが収まらない場合は、STDフロントパイプを緩めて取付けを行って下さい。

【確認】

■ エンジン始動前の確認
〇車体後部を上下に揺らして、各部干渉がないか確認して下さい。
〇各ボルト、ナットの締め忘れがないか確認して下さい。
〇エンブレム、JMCAのビニールを剥がしたか確認して下さい。
■ エンジン始動直後の確認（エンジンの熱に注意して下さい）
〇テールパイプ、サイレンサージョイント部から排気漏れがないか確認して下さい。
■ 乗車前の確認
〇各ボルト、ナットの緩みがないか再度確認して下さい。

※ サイレンサー下部に水抜き穴があり水蒸気が出る場合がありますが性能上問題ありません。
※ エンジンを始動させると、サイレンサーバンドのスリット部分にクッションラバーが盛り上がります。これはラバーの滑り止めの為ですので、盛り上がりを確認してから必ず走行して下さい。

マフラー取付けボルトの緩み、排気漏れ、転倒による取付け不良などを定期的に点検して下さい。
走行による汚れは市販のピッチクリーナー等を使用して下さい。
付属のJMCAカードは走行時に携帯して下さい。

記載内容、仕様、価格等は仕様変更の為、予告無しに変更する場合があります。ご了承下さい。

(株)モリワキエンジニアリング 営業部
〒513－0825 三重県鈴鹿市住吉町6656―5
TEL:0593-70-0090 FAX:0593-70-0152
HomePage http://www.moriwaki.co.jp